

# 令和6年鯉のぼり活動案内

天空に世界の平和と文化交流を祈念して  
こどもたちといっしょに、こどもたちのために

こいのぼりをあげよう!



令和6年4月29日(月)  
10:30~12:15 (雨天決行)  
万博記念公園上の広場

- ・太陽の塔横とEXPO'70ハビリオン前のボールに鯉のぼり掲揚
- ・岡本太郎鯉、国連鯉のぼり、子ども作成鯉のぼり等の掲揚
- ・ミニ「平和の鐘」鐘打体験、龍笛演奏、龍の舞、巨大シャボン玉活動 等



太郎鯉のぼり



国連鯉のぼり



令和6年5月5日(日)  
9:30 ~ 15:00  
太陽の広場東横

- ・太陽の塔横ボールに鯉のぼり掲揚

世界対平和と萬歳



この活動は、2024年度日本万国博覧会記念基金助成事業です

主催 グローバル文化シンボル「こいのぼり」プロジェクト (代表 中村 哲)  
共催 和文化教育学会、日本の節句文化を継承する会、日本鯉のぼり協会、国連平和の鐘を守る会  
特定非営利活動法人 和太鼓教育研究所

天空に世界の平和と文化交流を祈念して

こどもたちといっしょに、こどもたちのために

こいのぼりをあげよう!

日本の節句の伝統行事として毎年5月5日にこどもたちの成長を祈念するために掲揚する「鯉のぼり」があります。世界で最初に「鯉のぼり」が掲揚されたのは、ウイーン万国博覧会（1873年5月、日本庭園）でした。20年後に開催されたシカゴ万国博覧会（1893年5月、平等院鳳凰堂を模して建設された日本館）においても、日本と世界の国々との交流を意図して「鯉のぼり」が掲揚されました。

国内での国際交流を祈念する「鯉のぼり」活動としては、1931年の南満州鉄道爆破事件を端にして戦争拡大が危惧された社会状況下の1934年に世界平和を掲げた「国際友好鯉のぼりの会」が設立され、平和を託して世界各国に「鯉のぼり」を贈る活動がなされました。このように「鯉のぼり」活動は、日本の伝統行事だけでなく、世界平和と文化交流を祈念する役割も担ってきました。1970年に開催された大阪万国博覧会においても、博覧会のシンボル「太陽の塔」制作者の岡本太郎氏は、「鯉のぼりが悠々と、華やかな彩りで天空にひるがえっているなんて、世界に広げたい夢だ」として「鯉のぼり」も制作しています。昨年の4月29日と5月5日に「太陽の塔」近くのボールに「鯉のぼり」が、約7年ぶりに舞い上がりました。また、「こいのぼり」活動の開催場所である「上の広場」には、1954年に世界平和の願いを込めて世界のコインで製作され、国際連合本部に寄贈された「平和の鐘」のレプリカが設置されています。

この「こいのぼり」活動は、2013年3月11日に発生した東日本大震災を契機に開始され、国内外の学校や地域にて世界平和と文化交流を祈念する「こいのぼり」活動を実施してきました。令和元年からは万博記念公園にて、世界の平和と文化交流を祈念する「こどもたちといっしょに、こどもたちのために」天空に鯉のぼりを掲揚する活動を実施しています。



ウイーン万博の鯉のぼり 岡本太郎鯉のぼり 国際友好鯉のぼりの会の鯉のぼり 太陽の塔横鯉のぼり 万博記念公園の平和の鐘

グローバル文化シンボル「こいのぼり」活動の紹介 ( <https://www.rawace.org/project.html> )



宮城県南三陸町での活動 神戸八甲道南公園での活動 バリでの活動 関西学院大学での活動 上海での活動



令和元(2019)年5月1日~令和5(2023)年5月5日 世界の平和と文化交流を祈念して実施した「こいのぼり」活動(万博記念公園) 活動のQRコード

主催 グローバル文化シンボル「こいのぼり」実行委員会 代表: 中村哲 (Mail: kobesuma3@gmail.com)  
共催 和文化教育学会 日本の節句文化を継承する会 日本鯉のぼり協会 国連平和の鐘を守る会 NPO 法人和太鼓教育研究所



EXPO'70 FUND  
KANSAI OSAKA 21st Century Association